

令和4年度

第1回

自己評価委員会報告書

於：令和4年7月

学校法人長野県理容美容学園

長野理容美容専門学校

第1回 自己評価委員会報告書

日時：令和4年 7月19日（火） 10：30～12：30

場所：長野理容美容専門学校 校長室

出席者名：(学園) 長尾理事長・嶋村副理事長・吉川事務局長・桐山広報企画部長

(学校) 松林校長・柏原教務主任

長尾理事長挨拶

自己評価委員会の認定校になってからの両校の教職員レベルが向上してきていると感じている。

今後も反省・見直しをしながら高いレベルを目指して行ってほしい。

年々自己評価の内容・中身が濃くなってきている。

今後も反省・見直しをしながら高いレベルを目指して行ってほしい。

自己評価の振り返りは学校教育にとって、とても大きな意味がある。

全国理容美容甲子園地区予選、お疲れ様でした。今後の大会への出場の在り方を検討して行ってほしい。

長野校新校舎新築が生徒募集の要となってくると感じている。両校が相乗効果で多くの生徒を

確保していけるよう引き続き、努力して行ってほしい。

【審議検討事項】

1. 令和4年度自己点検・自己評価について、中間報告

令和4年度中間報告として、教育理念の3項目・学校運営の3項目・教育活動の6項目・学修成果の3項目・学生支援5項目・教育環境の3項目・学生募集と受け入れ3項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告

評価4を、今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

目標設定の在り方は変化してきている中、全体の質が向上してきているので高評価である。

引き続き、細部まで確認し、どう具体的に行動に移していくかが重要である。上を目指して行ってほしい。

新型コロナウイルスの影響がある中、先生方の努力により、コロナ感染者を出さずにいてくれる事を評価している。

今年度はより一層、生徒募集に力を入れてほしい。

2. 令和4年重点目標について、中間報告

中間報告として、現時点で令和3年度重点目標の実施状況の報告

重点目標① 【 教育活動 】 自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力

●生活習慣の基本

相手の立場に立ち、気持ちよい空間をつくれる気遣いができるように育てる。

「整理整頓」「挨拶」「礼儀」、『当たり前前の方が当たり前になる人になろう。』豊かな人間性を作るために必要な事である。授業開始や指導後、廊下ですれ違い挨拶が自発的に出来る様に身に付けさせたい。プラス「笑顔」が必要である。人のためを考え、必要な時に必要な声掛けをするコミュニケーション力、必要な手助けができる実行力が大事である。何のためになぜ必要なのかを合わせて伝え、自ら動く力をつけさせたい。

学ぶ姿勢や生活についての指導の中、嘘をついたり何かのせいにして問題点から逃げてしまう生徒を、問題解決に挑む姿勢に成長させたい。

●専門的な知識

美容の知識を深め、技術を高めていく

新カリキュラムに沿って、授業内容を充実させる。新校舎をフル活用し、到達目標の設定を見直し、今の美容業界に沿った技術を習得できるようにする。積極的にコンテストに参加するよう自信をもたせたり、先輩の姿を見せたり、意義あるものであることを伝えていく。ホスピタリティを養う一つとして実際にお客様に携われる機会は必要なので、感染対策をしつつ実行していきたい。

重点目標② 【 教育環境の整備 】 生徒育成のための教員としての力をつける

●教職員の技術力向上

授業に責任を持つために技術の手合わせはもちろん、職員自身も学び続ける事が大切。先生方の手法を具体的にし、何を行って成果になったのか共有したり、授業の運営の仕方なども学べる機会を作っていきたい。

●メンターとしての指導力向上

多様化する生徒に対応するために、現代に沿った指導方法が必要である。現代の『折れやすい学生』に対して、具体的な手法を学んでいきたい。また職員間で共有して生徒の事を1番に考え指導していきたい。

さらに、学校生活や美容進路に関する悩みではなく、家庭状況や金銭面の悩みも年々増えているのが現在である。奨学生や給付型奨学の該当者は、金銭面での補助があるにもかかわらず、学力不振や欠席日数が多い。家庭環境を変えることができないが、該当生徒が力強く生きていく力が付くよう、個々の生徒にあった指導をしていく。

重点目標③ 【 学生募集 】

●リサーチを行い、新しいアイデアと実行力で日々改善

●在校生、卒業生、業界と共に魅力を発信

少子化に向け学生募集に関しては特別な対策を施していかなければならない。新校舎を最大限に生かし、オープンキャンパスに参加した高校生の満足度を高め、在校生や、卒業生の満足度を高める事に尽きるであろう。生徒主体の大運動会は生徒満足にもつながった。また生徒のそういった楽しい場면을発信していくことで、プラスのイメージに繋がると考える。SNSの活用によって学校生活の状況を常に公開することも高校生にとっては生の声や日々の校内の情報のトピックスとなり学生募集につながる。HPを活用し、卒業生のブログや訪問時の写真であったり、在校生へ向けてのメッセージなどもオープンにし、在校生・卒業生やサロン様ともネットワークを作ることによって大きな「美容を通じた家族」に成れることを目指したい。

今後、令和5年2月までに重点目標についてと課題についても、結果を出していきたい。

3. 学校関係者評価委員会より報告

- ・令和3年度自己評価報告
- ・令和3年度重点目標の実施報告・課題の説明
- ・令和3年度重点目標 ①教育活動 ②学生支援 ③学生募集
- ・令和4年度実施目標 ①教育活動 ②教育環境の整備 ③学生募集
- ・学校関係者評価委員より提言 各項目・重点目標について

以上が、学校関係者評価委員会にて検討した事項の報告

学校関係者評価委員の報告が、第三者評価になっていくので、今後活かしていく。

4. 教育課程編成委員会より報告

- ・令和3年度自己評価報告
- ・令和3年度重点目標の実施報告・課題の説明
- ・令和3年度学校関係評価委員会報告
- ・令和4年度 カリキュラムとシラバスについて
- ・職業実践専門課程における教職員研修
- ・生徒の様子及び業界から

以上が、教育課程編成委員会にて検討した事項の報告

5. 次回 第2回自己評価委員会 令和5年2月13日(月) 10:30～(松本校)

令和4年度自己評価まとめ